地域福祉メッセージをお届けします。 〜地域の方、民生委員から〜

あなたからのメッセージや絵·写真など募集しています。 地域のひとり暮らし高齢者などに配っています。

FAX:055-986-3794 メール:bureau@nagaizumi-shakyo.jp まで

こんにちは。初めてメッセージを書かせていただきます。 毎月、民生委員さんが届けてもらって読んでいます。

数年前に足を骨折して中々思うように動けなくなりましたが、 週に2回のリハビリをして何とか自分の事は自分でと思っています。 今まで、周りの人の世話や親戚の世話までしてきましたがこう なっては、とてもそういう訳にはいきません。今は娘と2人暮らし、 ですが、色々な人が訪ねてきてくれるので、そんな話しを聞きながら、 たまには台所に立って煮物など作り娘の手伝いをしています。

これからもテレビのお笑い番組を見ながら大笑いして、少しでも楽しい時間を過ごしたいと思います。「笑う門には福来る!」

今年は最い寒さが続いなと思ったら。暑からず寒からず誠い暮しかうない。春からず惑い暮しかうちにからずふいない。夏の訪いか感じらいます。歩く事は体中にたわなた廃物を排出にくいる。 旅人病の予防に最適 びと思います。

老葉のかどり美しき時期森林浴楽(かましか),フトもかりの事軽になり季節を味的散歩いいでする。

ちむどんどん

NHK 朝ドラ「ちむどんどん」がはじまりました。 今回の舞台は沖縄です。

さて、皆さんは沖縄三線という楽器をご存知ですか。 そうです、劇中でお父さん役の大森南朋が弾く あの楽器です。

実は私も上手ではありませんが、三線や沖縄の歌を 楽しんでいるんですよ。

皆さん、私と一緒に沖縄の音楽に触れ、 ちむどんどんしてみませんか!

興味を持たれた方は、社会福祉協議会までご連絡く ださいね。 松山から出てきて60年。いいところまできた。

今年はお墓参りに帰れない。千本浜の海岸に行って 線香をあげた。波うち際に座り、本人と似たような石ころを 探してみた。名前を書いた。

沢山の石塔になってしまった。

お線香をあげ、お経を呟いた。

「おんあぼきゃ、ベーろしゃの、まかぼだら。。」

さざ波で、小石が揺られ、繰り返される波と小石の音が心地いい。 お経も調子にのってきた。

段々と守られている気分になってきた。

暫く音色をきいて、引き揚げた。

明日も頑張れそうだ。

先日、高校の後輩が不治の病で亡くなった。余りにもショックで意気消沈していると、先輩が��咤激励。普段から病気にかからないように心掛けることは当然です。しかし、遺伝的な要因などによる病気もある。大事なことは、病気に負けないことです。例えば、病で歩行困難になっても、だから不幸かと、決してそうではない。歩けなくとも、幸せを満喫して、はつらつと生きている方を、沢山知っています。人生には、病に襲われる事もあれば、失業や倒産など、多くの苦悩があるが、それ自体が人を不幸にするのではない。その時に、希望をなくし、無気力になったり、自暴自棄なったりすることによって、自らを不幸にしてしまうのです。つまり、病気などに負けるというは、心が負けてしまうのです。従って苦境を勝ち超えていくには、強い心で、"こんなことで負けるものか!必ず乗り越え、人生の勝利を飾ってみせるぞ!という、獅子のごとき一念が大事です。

自身に勝つのだ! 臆病に勝つのだ!あきらめの心に勝つのだ! 惰性に勝つのだ! 混沌とした、今この時こそ、明るい笑顔で周囲の人を元気づけながら進んでいきます。

第日長泉小学校にプレハブ校舎が完成し、4月から 便山れるそうです。

長泉町は人気の町。南部は早は地、北部は丘陵地電峰富士山を巡び参薦山麓の豊かは自然と桃沢川、黄瀬川、柿田川、と豊かはれに恵まれ、園土気候温暖は長泉は自慢の町です。







長泉町民生委員・児童委員協議会 社会福祉法人長泉町社会福祉協議会 合同企画

この活動は『赤い羽根共同募金』の助成を受けて実施しています

令和4年5月